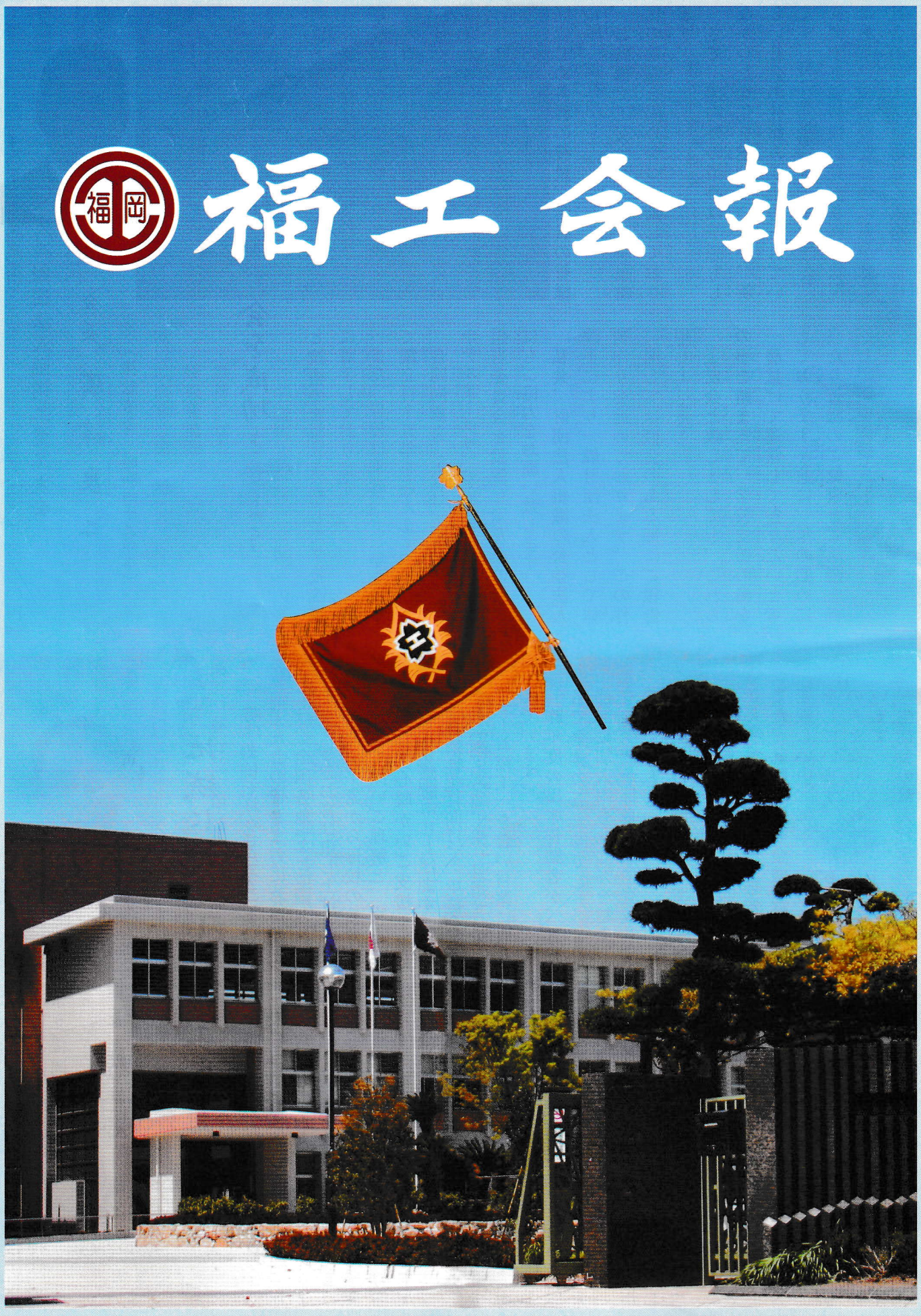
第68号　2011年1月1日

福工会報



財団法人　福岡工業工友会

財団法人福岡工業工友会
会長　廣津良二
（採鉱冶金　昭和四十二年卒）

創立百十五周年
合同同窓会を成功させよう

明けましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、ご家族とともに健やかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

皆様の会を思う心、母校を愛する気持ちが永い歴史に培われた会となりました事、また常に会の運営にご尽力しておられる工友会顧問はじめ各科の役員、会員の皆様に厚く御礼申し上げます。

お陰様で工友会も一歩一歩組織化の地盤を固めつつ活動しております。

さて、国内外の情勢は予想もしなかった変化を遂げている中、新しい社会の仕組みが求められています。特に教育面では「ものづくり」に関する価値観が見直される状況にあり、わが母校は他に先がけて社会のニーズに応じた人格の形成と技術の習得を目指した学校改革に着手しております。

また、母校は平成二十三年を持って創立百十五年を迎えます。

合同同窓会（六月二十五日（土）ホテルオークラ）を成功させるため、担当委員会を設置し工友会の皆様にもご協力をお願い致します。

私共、財団法人組織の公益法人改正により一般財団法人として体制作りを進めております。この件に関しては機会のある毎にご報告申し上げます。

工友会と致しましても、これらの事を踏まえて、学校支援の輪を一層拡げて運営して参りたいと考えておりますと共に、年の始めに当たり皆様のご健康とご活躍を祈念し年頭の挨拶といたします。

福岡県立福岡工業高等学校
校長　野見山　秀樹

地域に根ざした福工生

明けましておめでとうございます。

工友会の皆さま方におかれましては、全国各地でご活躍されていますことをお喜び申し上げます。

また、平素から母校の教育活動に対して深いご理解と、物心両面にわたる心暖かいご支援を賜り、衷心より感謝申し上げます。

学校活性化に向けて、生徒会スローガン「燃えろ福工生　目指せ日本一」、「チーム福工」を合い言葉に取り組んでいます。

昨年度の出席皆勤者が、五五六名で全体の五三％でした。また、部活動加入率も八〇％を超え、多くの生徒が毎日元気に登校して来てきています。

卒業後の進路について、最近は大学短大等への進学者が一〇〇名程度います。その内昨年度の国公立大学への進学者が一七名でした。また、就職の方も金融危機以来大変厳しい中、毎年一〇〇％の決定をしています。今年も数名を残すのみとなり在校生も良く頑張っています。

生徒会の最大行事であります二日間の体育祭は、十月九日（土）、十日（日）に実施して、二日間で延べ六、七〇〇人の来場者がありました。益々、地域に定着したように感じています。これも一生懸命に躍動する生徒の姿に引きつけられて、他校にはない魅力を感じてのことと思います。

部活動では、本年度水球部が、沖縄インターハイで見事全国優勝をしました。本校にとりまして十七年振りの快挙です。全校生徒や部活動に活気が振りました。また、卓球部やソフトテニス部も全国大会出場を果たしています。

さらに、生徒研究成果発表九州大会で優勝、ジャパンマイコンカーラリー九州大会でも団体二位となって全国大会へ進出しています。

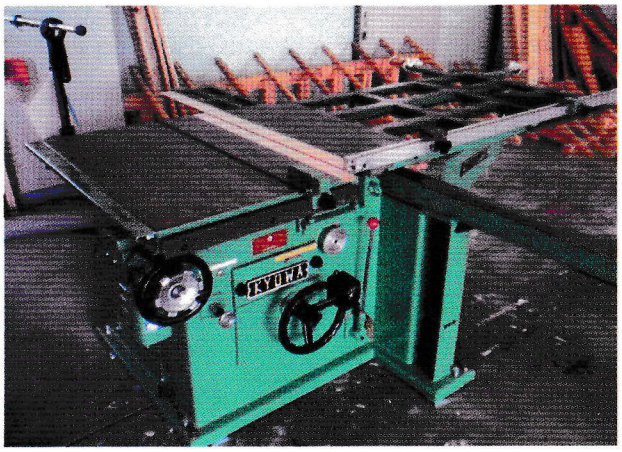
校舎改築については、教室棟と管理棟、中庭が完成して明るいイメージの学校になっています。是非、学校へお越し下さい。

最後になりますが、これからも工友会の皆様方が、より一層強い絆で結ばれ、さらなる工友会の発展を祈念申し上げます。

在校生への支援活動

今年度は、母校実習設備の充実活動

平成二十二年度の工友会活動の一つとして、学校側からの要望により、精密自動横切盤（木工機械）の導入を行いました。これは、基本的な木工機械で用途が広く、全ての科において設備を求められている機械です。



精密自動横切盤（木工機械）　一、五七五、〇〇〇円
集塵機　一二五、〇〇〇円
計　一、七〇〇、〇〇〇円

その他、母校教育助成活動については、文武両道の教育活動を支援するという観点から以下のような活動を行っています。

①生徒会助成金　六〇〇、〇〇〇円
②部活動助成　八〇〇、〇〇〇円
③奨学金制度　一、五六〇、〇〇〇円
※全日制12名、定時制1名
④教育助成　高文祭等　二〇〇、〇〇〇円
⑤課題研究助成事業　五〇〇、〇〇〇円
・生徒に対し　二学期終業式時に表彰（図書カードを全員に）
・教員に対し　研究費補助
⑥母校広報活動に対する支援　一〇〇、〇〇〇円
生徒会広報誌「TEAM FUKIKO」の制作費補助
⑦海外研修助成　二〇〇、〇〇〇円

学校側の要望により、平成二十一年度から広く世界に通じる能力を身につけさせる目的で全国工業高等学校長協会主催のオーストラリア海外研修への参加（一名・夏休み期間中二週間程度）について、参加費用の一部を海外研修助成費として負担。

新公益法人への移行

平成二十二年度評議員会（H22・5・29）にて「一般財団法人」への移行が決定されたことに基づき、平成二十二年度においては移行申請手続きを平成二十三年度中に行う予定です。

今後は、関係専門家やコンサルタント等に参考意見を求めながら、理事会協議等の積み重ねを経て、「一般財団法人・福岡工業高校工友会（仮称）」認可に向けた定款変更、機関設計や移行認定申請文書作成等の具体的作業にとりかかる方針です。

当会にとりましては極めて重要な課題と捉えておりますので、同窓関係各位のご理解とご協力を、宜しくお願い致します。

集れ 福工健児!!

福岡県立福岡工業高校創立115周年合同同窓会

（第15回 合同同窓会・御案内）

平成23年6月25日(土) ホテルオークラ福岡 17時30分開会

合同当番幹事代表

●粋星会々長　山本秀雄（41年卒）　●建友会々長　田中克芳（48年卒）

粋星会

会長　山本秀雄

平成二十二年　粋星会について

平成二十二年粋星会総会が十月三十日（土曜日）平和楼天神店にて一三九名の皆様に出席頂き開催されました。

八年間、粋星会会長として長期に渡りご尽力頂きました、戸次邦直会長（S43年卒）より山本秀雄新会長（S41年卒）にバトンタッチされました。戸次邦直前会長には粋星会の相談役として、又工友会副会長として引続き母校の為にご尽力頂けるようになっております。

山本秀雄会長の就任に伴ない、会則の一部改定、役員の選任も行われました。副会長に三名（S41年卒）川崎泰秀氏、木村信子氏に新たに就任頂き、（S47年卒）上田義人副会長には再任して頂きました。また、例年当番幹事担当後その中から役員を選出していたところを、今回は平成卒の若い五名の方たちにも理事もしくは事務実行員としてご活躍頂くようになりました。山本秀雄会長の意向は、各世代よりバランスよく役員を選出してお互い智恵を出し合いながら世代間のギャップを埋めて、各世代より、より多く。の会員の皆様に気軽に総会・同窓会へ出席して頂くよう、またその中でコミュニケーションをはかりながら、心の絆を深め、今迄以上に「福岡工業の卒業生で良かった、粋星会（工友会）の一員で良かったと」誇れるような会にする、といったような強い意向・決意が新会長の挨拶の中でも推察されました。その思いが伝わったのか、H22年の新卒者21名（新会員）1、県外就職、当日どうしても都合が合わない人を除いてほぼ全員出席頂きおおいに盛り上がりました。

最後に、来年六月に開催される福工工友会・合同同窓会を当番科として会長・役員はじめ会員の力を一致団結させて、成功へ導こうという意識を共有し会は大盛況のうちに閉会されました。

（文責　当番幹事長　白水英俊）

建友会

会長　田中克芳

あけましておめでとうございます。

日頃から建友会に、いろいろとご協力ご支援をいただき、心より感謝申し上げます。昨年五月の総会には、例年にも増して多数の皆様のご参加にて、賑やかに開催できましたことを厚く御礼申し上げます。

ここ数年来、役員、当番幹事の最大努力目標でありました平成卒の会員の参加者も、平成一桁卒31名、平成二桁卒38名、計69名の会員に参加していただきました。

当番幹事、各学年委員の方々のご努力に、役員一同重ねてお礼申し上げます。また、十月には恒例の建友会ゴルフコンペが、北山CCにて秋晴れのもと10組の参加者にて開催することができました。

S29卒の大先輩からS61卒の青年？迄、和気あいあいに楽しい時間を共有させていただきました。二年続けて女性も参加していただいています。いよいよ平成卒の参加者が待ち遠しいところです。同学年で四人揃えることは、なかなか難しいことで、私たちも同じです。しかし先輩方や後輩たちと共にプレーすることは、交流も広がり、いろいろと学ぶことも多くとても有意義です。今年は12～15組のコンペにしたいと思っています。一人でも多くの方の参加をお願いします。

就職状況については、毎年求人数や内定率の減少に気を揉んでいますが、昨年からインターンシップがさらに重要視され、就職希望者は全員参加という方針のもと、会員の皆様には、お忙しい中ご負担、ご迷惑をおかけしましたが、15社からご協力をいただき、心より感謝申し上げます。今年は周知のとおり合同同窓会となっております。幹事は粋星会と建友会です。

本年もご支援、ご協力の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

《ゴルフコンペ成績》

優勝　個人▽山内勝也S60・団体▽S32チーム（西征治、田中英樹、吉松健次、長沢恒男）・レディース▽古川まゆ美S45

準優勝　個人▽大神猛S45・団体▽S29・30チーム（石田治巳、末田和広、古賀清司、石橋實）・レディース▽守谷美紀S55

機友会

会長　岸原隆一

あけまして　おめでとうございます

会長就任後初の機友会総会を昨年九月二十五日（土）に福岡国際ホールに於て開催、S54年卒の当番幹事の皆さんが半年以上も前から、十数回の準備会を行ない、当日も二十数名世話係を動員し、万全の体制で運営、無事終了致しました。大変ご苦労さまでした。

平成十年以降の若き後輩も、二十数名出席盛り上げてくれました。中でも平成十七年卒（二十四才）の吉田君は遠路千葉より出席。当番幹事に手みやげ迄持参し、申し訳無い限りでした。

昨年十月九日（土）、十日（日）二日間に亘り本校の体育祭が開催され、来賓招待として十日（日）に出向きました。

生徒主体のキビキビハキハキの言動、特に各科応援合戦は目を見張るバックボードの絵画、四分間の重厚華麗な演舞は感動の連続でした。

成績発表の後は、感極まって女生徒も涙々、見物客（二日間で七千人）も拍手喝采胸が熱くなり鳥肌が立ちました。

「目指せ日本一」をスローガンに先生生徒一丸となって頑張っています。我々OBも負けじと後方支援を！ぜひ本年も工友会費の納入をよろしくお願い申し上げます。

採鉱金属情報会

会長　久保田利幸

平成二十二年度総会同窓会だより

採鉱金属情報会総会では、昨年十月二日（土曜日）に天神の福新楼『泰山の間』にて、来賓を含め約九十名の皆様のご出席を得て、平成二十二年度総会同窓会を開催いたしました。

開会のことばを井上顧問、物故者の黙祷、来賓祝辞、工友会会長祝辞、学校長挨拶をいただいたうえで、会計及び監査報告を行い、出席者の皆様のご賛同を得て総会を早々と終了しました。

引き続き、待ちに待った同窓会を、井上顧問の乾杯の合図で賑やかな宴がスタート、アトラクションでは、博多ひばりさんの懐かしい歌謡曲や妖艶なベリーダンスの数々、総踊りではちょつぴり鼻の下が伸びた先輩も?!

しかし、なんと言っても最高（採鉱）のアトラクションは、太鼓の音に合わせた校歌と応援歌の大合唱、今回の太鼓は平成二十年（情報工学科）卒の高野沙也香さん、採鉱の伝統は、時代のながれで科の名称は、"採""金""情"と様変わりしたものの今も顕在!!

来年は『創立115周年記念合同同窓会』で会うことを誓って散会、そこには同じ校門をくぐった勇姿の面々（幕）

平成二十二年度総会が盛会裡に開催できましたことは、同窓生の皆様並びに関係者の皆様のひとかたならぬご支援・ご協力を賜りましたことによるものと厚く御礼申し上げます。

最後になりましたが、昨今の政治・経済情勢が混迷するなか、同窓生の皆様の益々のご活躍とご健勝を心よりお祈り申し上げます。

化友会

会長　森永博隆

化友会の絆

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

旧年中は化友会への多大なご支援を頂き誠に有難うございました。おかげさまで昨年も滞りなく総会を開催することができました。総会では懐かしい恩師を囲み、先輩後輩などとともに旧交を温め、楽しいひとときを過ごすことができました。また、二八〇枚ものハガキを会員から頂き、化友会への熱いメッセージを会場で披露させていただきました。当日参加された会員皆様の心の底に響くようなメッセージが多数あり、感謝申し上げます。

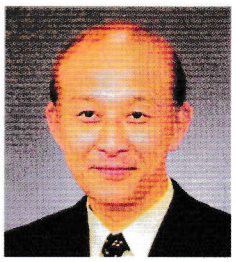
しかしながら、残念なことに総会への参加者が毎年減り続けております。さらに工友会費、化友会費などの納付率が非常に悪化しております。工友会八課のワースト二に甘んじている現状です。このままでは会の存続すら危ぶまれているように思えてなりません。私はいつ化友会が崩壊してもおかしくないと危惧しております。

母校はいつまでもかけがえのない懐かしいものであります。会員の皆様も卒業された後、同窓のよしみがどんなに深いつながりをもつものか、よくご承知のことと思います。私たちこの学び舎に共に育った者同士は全国各地さらに世界の各国にあってもいつまでも手をつないで絆を大切にし、助け合っていきたいと願うのは、私ばかりではないと思います。

その目的のために、我々執行部は当番幹事を筆頭に各クラスの幹事の皆様とともに化友会を強化し、活用したいと願っております。会の存続は会員お一人お一人のご協力なくしてはありえません。総会へのご参加と会費納入のご協力をお願い申しあげて新年のご挨拶に代えさせていただきます。

電友会

会長　安河内琢磨



電友会の一つの理念
日本一の福工支援の会にしよう

二つの目的

①社会貢献（母校へ物心両面の支援をする）

②同窓会の活性化（２００名の参加の合同同窓会の開催）

電気科卒業生の24回合同同窓会を、２０１１年８月26日18時、天神平和楼にて、２００名規模にて開催します。

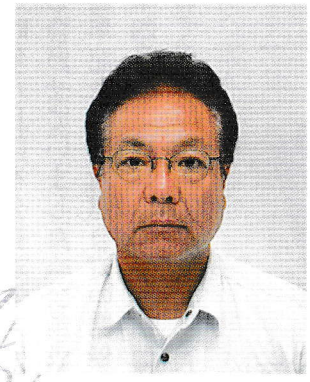
昨年度は、年度ごとに、恩師あてに寄せ書きを作成、卒業依頼の写真撮影し、数十年ぶりに恩師に対面、色紙を贈呈し、感動の同窓会となりました。ご参加の皆さまのご協力に感謝いたします。

当会は、一つの理念「日本一の福工支援組織を目指す」。二つの目的「社会貢献、同窓会の活性化」のもと、今年度は、1回幹事会を6月1日協議内容　①22回総会担当幹事49年上野、野元さまへのお礼、23回総会の準備50年度卒担当幹事谷口、河野さま中心に進める。②メーリングリスト、HPを62年卒小笠原さまに作成頂きました。2回幹事会6月25日開催　①愛する母校へ、ものづくり九州大会支援金支給（42木村さま）②電友会各年度幹事案を出す。同窓会の参加者名簿を作成して活性化をはかる第一歩とする。（54卒宮島様中心に各年度幹事）　第3回幹事会を7月20開催、年度幹事さまを以下のように決定、29岡本・松島、39山崎・稲光、50谷口・河野、40安岡・樋口、41大坪・古賀、42木村・前田、43下園定時・鶴田、45萬・川口、46石井・真島・村山・荒瀬、47国松、51田代・片田・呉山・小桜、54宮島、4浜田、5高山、20宮崎、以上、15年度作成30名の幹事様にて運営されております。この機会に、会としましては、年度幹事のお世話役を募集していきます。電友会の一つの理念、二つの目的という志を共有される方に、各クラス単位にて、同窓会担当幹事事務局迄お問い合わせください。志、高い電友会で、同窓会世話人を社会貢献として取り組んでみませんか。二度とない人生、我の事より、利他の心を母校の友と、年一度の出会いで語りませんか。お待ちしております。高杉新作がよんだ詩です『面白き事もなき世に面白く住み、なすものは心なり』

土木会

会長　逸見清隆

会員の皆様、明けましておめでとうございます



日頃から"福工土木の会"の活動にご協力とご理解を賜りありがとうございます。

本年は三年に一度の土木の会総会の年でありますが、母校の合同同窓会が本年6月25日（土）に行われますので、土木の会総会は順延し、合同同窓会で皆様とお会いする事を楽しみにしています。

今回は平成22年に都市工学科を卒業された新会員の方々の進路を紹介させていただきました。新会員の皆様の益々のご活躍を応援します。

都市工学科平成21年度卒業生

進路一覧（H22、31卒業）

東京ガス(株)、矢西建設(株)、日本ウェルネススポーツ専門学校、日本通運(株)九州重機建設支店、東京水道サービス(株)、(株)アスコム、(株)竹中土木　九州支店、小田急電鉄(株)、飯田建設(株)、麻生情報ビジネス専門学校、近畿大学産業理工学部建築デザイン科、フランス菓子16区、福岡県警察、ヒューマンアカデミー、松尾建設(株)、九州総合建設(株)、西日本鉄道(株)、オーシャンロード(株)、(株)ケイ・エス・ケイ、信幸建設(株)、福岡大学スポーツ科学部スポーツ学科、麻生工科自動車大学校、九州電力(株)、福岡経済大学経済学部経営法学科、高嶋ワークス(有)、(株)九建、(株)トマック、麻生公務員医療専門学校福岡校、麻生外語観光&製菓専門学校、三菱重工業(株)長崎造船所、九州共立大学スポーツ学部スポーツ学科、九州産業大学工学部都市基盤デザイン工学科、西日本短期大学緑地環境学科、木部建設(株)、福岡市管工事協同組合、九州ニチレキ工事(株)、福岡市役所(土木技術)

電志会

会長　坂本俊夫

『電志会』会長を拝命して

明けましておめでとうございます。

今年度より前牟田修一会長の後任として『電志会』会長を仰せ付かりました、昭和四十三年卒の坂本俊夫です。前牟田会長が六年の長きに亘り『電志会』の発展の為に尽くして来られた活動は、会員相互のコミニュケーションの輪を広め高めることを第一目標に取り組んで来られました。その主旨に賛同した者は、時間の許す限り、大いに参加し、語り合いました。私もその一人として、この精神を引き継ぎ『電志会』の存続維持に微力乍も尽くしたいと、改めて気持ちを引き締めています。

電子科（現電子工学科）は、昭和四十一年卒から平成二十二年卒迄、約千八百人規模に為りました。最初の卒業生は六十四歳に成られ、他所の科と年齢構成が段々と同じに近づいて来ました。それでも『電志会』の結束力は、『集まり』参加率から見ても、平均十五名程度です。『電志会』そのものの魅力が今一無いと言うことに為ります。

この問題を払拭するためには、在校生の時から『電志会』の存在と意義をアピールして、『電志会』の集まりに参加すれば、自分達の社会生活、人生設計に於いて価値ある情報が得られる場所、気軽に相談出来る場所、にすること。その方向に少しでも近づく様、先ずはこの一年を頑張りたいと思います。どうか会員皆様の御協力と御支援を賜ります様、宜しくお願い致します。

最後に会員皆様の今後の御健康と御多幸を心よりお祈り申し上げます。

早速、次の集まりを計画しています。是非参加して下さい。

①『電志会』懇談会
日時　平成23年1月10日(月)　17時～
場所　『わざわざ』博多本店
駅東1の12の12
電話　092-432-7302

②『電志会』総会
日時　平成23年3月26日（土）　16時～
場所　福岡工業高校　視聴覚教室（終了後飲会有）

①②連絡先　080-3374-94（大谷）

定友会

会長　大村秀幸

創設三十周年記念合同同窓会を開催！

昨年四月会運営に尽力された下薗正博会長の勇退（会長職二十五年余）の申し出により、後任の会長に就任致しました「昭和四十七年機械科卒業」の大村秀幸と申します。初代・二代と電気科の先輩方が勤めてこられましたがこの度不肖私ごときがバトンを受けることになり、多くの先輩諸兄のご支援・ご協力を仰ぎ甚だ微力ながら次の時代を担う方へのバトンを引き渡すまで職を全う致したく思いますので、よろしくお願い申し上げます。

一昨年八月に本会有志の方々と申し合わせていました『会創設三十周年記念合同同窓会』の開催を昨年四月二十四日（土）・八仙閣において、恩師の先生方をお招きし、出席者は「不景気及び同窓生の高齢化」で今一つではありましたが、懐かしい恩師との在校時の思い出話に花が咲き、最後に次回の『合同同窓会』を平成二十四年に開催することを申し合わせ宴を閉じた。なお、今後の会運営については『常任幹事会（十四名）』を設置し対処することと今回の『合同同窓会』で承認された。本校先輩の（故）参議院議員松本英一先生から寄贈頂いた『会旗』の下、平成二十四年にお会いしましょう！

糸島支部

どうしても"福工へ進学したい"糸島支部の学校訪問

糸島工友会では七月二十五日、本校のご協力も得て中学生の進学支援活動の一環として今年も学校訪問を実施しました。

貸切バス二台に糸島地区と福岡市西区の中学校から25名の生徒と父母が参加。機械工学科や電子工学科などで先生の説明を受けた後、3Dキャドを使った簡単な実習などに挑戦。

参加した前原西中の国武君は感想文のなかで「これまで漠然と福工に進みたいとイメージしていたが、見学会に参加してとても良くわかった。ますます福工へ行きたくなった。残された時間を一生懸命に勉強して必ずや合格したい」と決意を新たにしています。

水素エネルギー試験センターを見学
糸島を水素エネルギーの拠点に！

糸島市内には、家庭用燃料電池システムを集中的に設置した世界最大の「水素タウン」があります。九州大学の移転とあいまって福岡県の水素エネルギー戦略会議が、さまざまな取組みを糸島市を中心に進めています。

その中で、中小企業やベンチャー企業からもちこまれる燃料電池関連製品の研究試験を行う施設を県が糸島市内に国内で初めて開設しました。水素自動車に積載するボンベなどの耐圧試験や製品の耐久・圧力試験などを行い海外からも大変注目されています

その試験センターを11月に役員全員で見学、参加した役員からは水素エネルギー関連の研究に改めて非常に興味をもった、将来の企業戦略としてぜひ検討したいとの感想も。

学校紹介

◆進路状況について

就職難の中、続々内定！

リーマンショック以来、大きく落ち込んだ求人数は、今年も回復せず、昨年より更に十五％ほど減ってしまいました。ただ、本校から例年就職している企業からの求人は、さほど減らなかったため、応募する企業が足りずに困るということはありませんでした。高卒の求人倍率は、全国平均〇・八七倍（九月末）に対して、本校は約三・四倍の求人をいただきました。

今年は、大学卒の就職内定率が六割に達していないと聞きます。そのような中、本校は一次応募で七五％が内定し、十一月十九日現在で、九六％に達しています。この社会情勢の中で、これだけの求人と内定を頂けるのも、卒業生の皆様が、各業界でしっかり活躍され、また、高い評価を得られているからこそと思います。心から感謝申し上げます。

次に公務員関係ですが、本校の公務員希望者は九名と少ないのですが、二十の公共団体に一次合格しています。その内、現在二名が福岡市、三名が自衛隊曹候補士内定を果たしています。

進学については、高専に延べ二十名、私立大学にもすでに三十九名が合格していますが、これから受験する生徒も多くいます。

さて、工友会の皆様方には毎年、三年生の進路宿泊研修や二年生のインターンシップ等で大変お世話になっています。後輩のためとはいえ、いつも快くご協力いただき心からお礼を申し上げます。

■進学指導について

進路指導　山口敏廣

来年も、同時期に実施する予定です。どうぞ、ご依頼申し上げた折は、ご協力のほどお願いいたします。

私達進路指導部は、これからも生徒全員の「進路実現」に向けて全力で邁進いたします。今後とも本校進路指導に対しまして、卒業生の皆様方のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

本年度、大学・短大・高専への進学を希望し、早朝補習を受講している生徒は九十五名です。スポーツ推薦や自己推薦受験を含めると、百名前後の生徒が、進学を希望して勉学に励んでいます。また高専編入試験は時期が早く、有明高専などすでに十一名が合格しています。

私立大学進学に関しては多くの生徒が指定校枠で進学しますが、今年は福岡大学工学部から新規三名の枠を頂くなど、高大連携を深め、高い評価を得ています。

会社名	人数
IHI運搬機械㈱	1
アイエックス・ナレッジ㈱	1
アイシン精機㈱	1
旭硝子㈱　千葉工場	1
㈱アサヒファシリティズ	1
㈱アベックス西日本	1
飯田建設㈱	1
㈱伊佐工務店	1
伊東ホテル聚楽	1
梅林建設㈱	1
ＡＮＡ　ＦＥＳＴＡ㈱	1
㈱エヌ・エフ・ティ	1
㈱エヌ・ジェイ・アール福岡	2
㈱荏原製作所	1
オーシャンロード㈱	1
㈱オートバックス福岡	1
㈱大林組	1
小田急電鉄㈱	1
㈱カトー精工	1
紀伊産業㈱　鴨宮工場	3
㈱キューキ	1
㈱九建	1
九州計装エンジニアリング㈱	1
九州三建サービス㈱	1
九州製氷㈱	1
九州電力㈱	6
九州パッケージ㈱	2
九州ビルウェア㈱	2
㈱九州フジパン	1
㈱九州ユニティー	1
九州旅客鉄道㈱（ＪＲ九州）	1
㈱九電工	1
㈱キューヘン	1
京三エンジニアリングサービス㈱	1
京三電設工業㈱	1
協和通信建設㈲	1
空調技研工業㈱	1
㈱クボタ	1
グローリー㈱	1
㈱ケイ・エス・ケイ	1
高周波熱錬㈱	2
㈱神戸製鋼所　加古川製鉄所	1
西部ガス㈱	3
西部ガスエネルギー㈱	2
三軌建設㈱	1
㈱産機テクノサービス	1
㈱サンセイメンテナンス	1
ジェイアール九州メンテナンス㈱	2
㈱ジェイアール西日本新幹線テクノス	2
㈱ＪＲ西日本テクシア	1
ＪＦＥスチール㈱西日本製鉄所	2
シャープエンジニアリング㈱	1
シャープドキュメントシステム㈱	1
昭永ケミカル㈱　福岡工場	1
昭和自動車㈱	1
昭和鉄工㈱	1
信幸建設㈱	1
進興設備工業㈱	1
新日本ホームズ㈱	1
住友化学㈱　千葉工場	1
㈱住友金属小倉	1
西部電気工業㈱	1
㈱清和	1
㈱ソーワコーポレーション	1
第一精工㈱	2
第一電建㈱	1
大成印刷㈱	1
ダイセル化学工業㈱	1
大同特殊鋼㈱	1
㈱太平環境科学センター	1
高杉製薬㈱	1
㈱武田メガネ	1
㈱竹中土木	1
㈱千鳥饅頭総本舗	1
㈱デジオン	1
㈱デンソー	3
東京ガス㈱	2
東京水道サービス㈱	4
東芝エレベータ㈱　九州支社	1
㈱東芝　京浜事業所	1
㈱トーモク　浜松工場	1

会社名	人数
東洋水産㈱　九州事業部	1
トキワ工業㈱	1
独立行政法人　国立印刷局　岡山工場	1
凸版印刷㈱	1
凸版印刷㈱　西日本事業部	1
㈱トッパンコミュニケーションプロダクツ	1
㈱トッパンコミュニケーションプロダクツ 福岡工場	1
トヨタ自動車㈱	2
トヨタ自動車九州㈱	1
㈱豊田自動織機	1
西日本プラント工業㈱	3
西日本旅客鉄道㈱（ＪＲ西日本）	1
㈲日建積算	1
日産自動車㈱	1
日鉄オフショアコンストラクション㈱	1
日特建設㈱	1
日本タングステン㈱	1
日本通運㈱　福岡海運支店	1
日本レストランシステム㈱	1
日本エレベーター製造㈱ 福岡営業所	1
日本コーンスターチ㈱衣浦事業所	1
㈱日本テクノス	1
㈱日本デジタル研究所	2
日本冶金工業㈱　川崎製造所	1
長谷川体育施設㈱	1
八光オートメーション㈱	1
㈱日立エンジニアリング・アンド・サービス	1
日立コンシューマ・マーケティング㈱	2
㈱日立産機システム	1
㈱日立製作所　情報制御システム社	1
㈱日立製作所 情報・通信システム社	1
㈱日立製作所　日立事業所	1
㈱日立製作所ＲＡＩＤシステム事業部	1
㈱日立プラントテクノロジー	1
㈱日立プラントテクノロジー土浦事業所	1
㈱ビックカメラ	1
㈱福岡電設	1
福岡日信電子㈱	1
㈱福東電設	1
㈱フクネツ	1
㈱藤金工務店	1
㈱富士ピー・エス	1
富士フイルムＲＩファーマ㈱	1
㈱平和電興	1
㈱本田技術研究所　四輪R&Dセンター	1
㈱前川製作所　九州支店	1
松尾建設㈱	1
三井化学㈱　市原工場	1
㈱三井ハイテック	1
三菱重工業㈱　長崎造船所	1
三菱重工業㈱名古屋航空宇宙システム製作所	1
三菱電機　ＦＡ産業機器㈱	1
三菱電機㈱通信機製作所	1
三菱電機㈱パワーデバイス製作所	2
三菱電機㈱　姫路製作所	1
向井建設㈱	1
㈱明月堂	1
山崎製パン㈱	1
㈱やまやコミュニケーションズ	1
計170名	

受験先	人数
公務員採用試験（1次合格）	
防衛Ⅲ種試験	1
福岡市役所　行政技術（建築）	2
東京消防庁	2
佐賀広域消防局	2
糸島市消防本部	1
広島市消防署	1
福岡県警察官	4
自衛隊　航空学生	1
自衛隊　一般曹候補生	3
自衛隊　自衛官候補生	3
延べ　20名	

受験先	人数
（内　定）	
自衛隊　一般曹候補生	3
自衛隊　自衛官候補生	3
延べ　6名	

国立高等専門学校　編入試験合格

学校名	人数
有明工業高等専門学校	4
北九州工業高等専門学校	2
佐世保工業高等専門学校	1

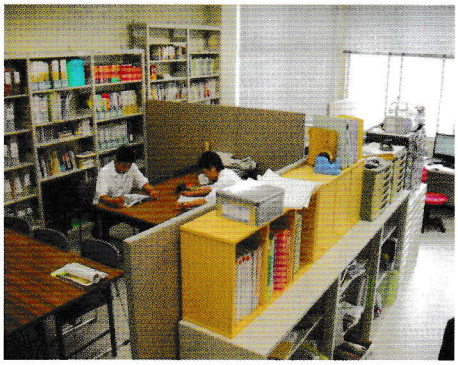
学校名	人数
香川高等専門学校	2
新居浜工業高等専門学校	2
延べ　11名	

本校の進学指導で最も重要視しているのは、基礎学力の養成と、専門教科学習の動機づけです。

現在の三年生には昨年度の十二月より、①基礎学力育成のための早朝補習、②国立大学・高専合格の実力養成を図る放課後補習、③学習到達度を確認するための校内模試、といった学習指導を行ってきました。

各大学の関係者からは、本校の卒業生を大変高く評価して頂いています。ひとつは出席率が抜群であるということです。これは本校の日頃の指導の賜だと思います。もうひとつは専門に対する関心が深く、学年が進み実習や専門科目が増えると、普通高校出身の学生達をリードしてくれるということです。

これからも生徒達が将来活躍できるように、普通教科と専門学科が一致協力し、充実した進学指導を進めていきたいと考えています。



硬式野球部

創部一世紀近くなる、伝統ある部活。今年は四季ぶりに見事、九州大会出場を果たしました。

初戦は興南高校でした。いったんはリードしましたが、8－4で敗退しました。来年度こそ「燃えろ福工　目指せ日本一」

◆卒業生の活躍◆

H21・3卒業　中島　卓也（日本ハムファイターズ）

10月17日　斗山戦で猛打賞を記録する等、来年の一軍入りを期待される。（北海道のスポーツ新聞に掲載）

H21・3卒業　三嶋　一輝（法政大学2年）

リーグ史上最速タイの155キロをたたき出した。

◆戦績（近年の成績）

○平成20年度

4月　第122回九州地区高校野球大会（長崎県開催）**優勝**

5月　第21回NHK旗選抜高校野球大会推薦出場　**優勝**（2連覇）

	試合	勝敗	回数	被安	奪三	四死	自責	防御率
09春:	5	3勝0敗	7	3	9	0	0	0.00
09秋:	5	1勝1敗	10.1	7	12	6	3	2.61
10春:	8	0勝1敗	23	13	21	13	1	0.39(1位)
10秋:	6	3勝0敗	32.2	27	32	8	8	2.20(5位)

7月　第90回全国高等学校野球選手権大会福岡大会進出（県ベスト16）（シード校）

3月　平成20年度　福岡地区公立高校大会　**準優勝**

○平成21年度

7月　第91回全国高等学校野球選手権大会福岡大会進出（2回戦）

11月　第125回九州地区高校野球大会福岡県南部大会（3回戦）

3月　平成21年度　福岡地区公立高校大会**優勝**

3月　第126回九州地区高校野球大会　福岡県大会　**準優勝**：九州大会へ

○平成22年度

4月第126回九州地区高校野球大会出場（福岡県北部開催）（2回戦VS興南）

5月　第23回NHK旗選抜高校野球大会　（ベスト4）

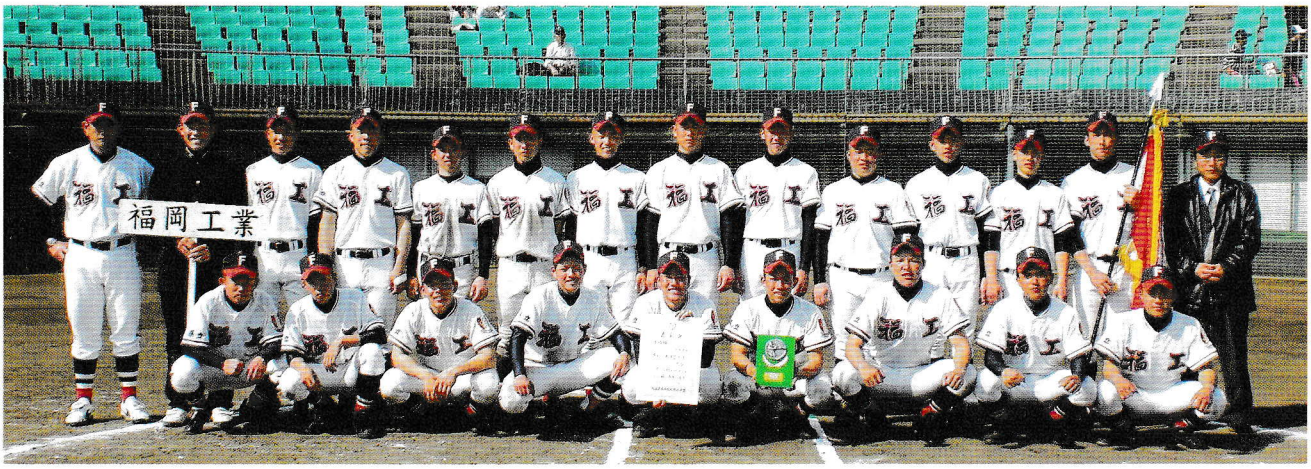
6月　福岡県高等学校主催　招待試合VS広陵（広島）

7月　第92回全国高等学校野球選手権大会福岡県南部大会（2回戦）（シード校）

9月　第127回九州地区高校野球大会福岡県南部大会（2回戦）

10月　平成22年度　福岡地区一年生大会（ベスト8）

11月　平成22年度　福岡地区公立高校大会**優勝**



水球部「全国制覇」

今年度は、17年ぶり三回目の全国制覇を達成することができました。この結果は、工友会をはじめ、諸先輩方の日頃よりのご理解・ご協力の賜物と考えております。

今年のチームは、決して体格に恵まれていたわけでもなく、秀でた能力があったわけでもありません。毎日、高い目標に向かって努力をし、根気よく「全国制覇」という夢を追いかけた結果だと信じております。「強いチームが勝つのではなく、勝ったチームが強いんだ！」「俺たちは野武士なんだ！」と、いつも生徒達に檄を飛ばしてきました。屋内プールもなく、水温13度からプールに入り、凍てつく水の中、極限の状態で練習をしてきました。そういう恵まれない環境の中で勝ち取った今回の優勝は本当に感動的でした。初戦から一点を争う接戦で、二回戦では前年度優勝校を破り、準決勝・決勝は延長戦をものにして全国の頂点に昇りました。強いチームではなく、「勝つチーム」、そして「負けないチーム」作りに取り組んできたことが実証でき、とても嬉しく思います。「チームFUKKO」の文字を胸に抱き、そして先輩方、学校で応援してくれている仲間・先生方の強い気持ちを背中に感じ、一戦一戦強くなる選手達に胸が熱くなる思いでした。

今後も、この覇権を譲ることなく日々精進していきたいと思いますので、変わらぬご支援・ご協力の程宜しくお願い申し上げます。

水球部　中嶋　崇光
（平成二年度　繊維工業科卒）

第10回 九州地区高等学校工業系生徒研究成果発表大会

電気工学科主任　富永　英二

「磁気浮上を追い求めて」～磁気浮上コントロールシステムの研究と応用装置の開発～

という課題研究で取り組んだテーマで発表しました。発表メンバーは、電気工学科3年　青木真人、坂本龍汰、徳永昂史、村上雅裕、山下恭平、以上5名、磁気浮上技術研究グループの諸君です。

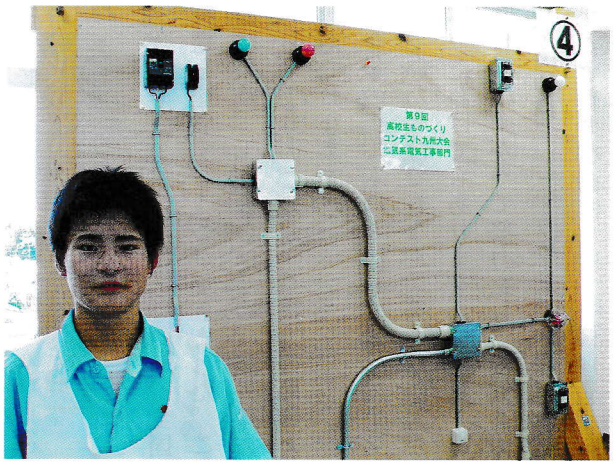
本来であれば、宮崎県で行われる大会でしたが、口蹄疫畜産被害のあおりを受けて開催が危ぶまれる不安の中で装置の製作や発表練習を続けていました。九州地区の工業高校の校長先生方や事務局の先生方の御尽力にて、急遽熊本県で開催されることになり、優勝を目指していた私たちは、本当にありがたい気持ちでいっぱいでした。

昨年度福岡県大会を制した後を引き継いだ現メンバー達は、3月から研究を開始し、夏の大会に間に合うよう、磁気に関する勉強、旧メンバーが開発した装置の再現、新装置の開発と製作、発表の練習と、わずか5ヶ月の間に福岡県大会の時よりもステップアップした内容に仕上げていきました。またものづくりコンテスト九州大会電気工事部門で、電気工学科3年、西山拓弥君が入賞したことも大きな励みとなり、それだけにメンバー全員が、発表できるという喜びを開発装置の素晴らしさと共に表現することができ、九州全体の校長先生方の圧倒的な支持を得ての最優秀賞受賞であったと思います。

最後になりましたが、発表大会出場にあたり工友会より多大なるご支援をいただきました。新しい装置を製作して大会に乗り込もうと意気込んでいた生徒たちにとり、実質的には勿論のこと、先輩方からの応援をいただいているという精神的にも大きな励みとなりました。また製作した磁気浮上装置は、全工協主催の高校生技術アイディアコンテストに出品する予定で、現在準備を進めているところです。この感謝の思いは、頑張りに繋がり生徒たちを大人に近づけていると感じます。この紙面をお借りして感謝申し上げますとともに、今後ともご支援の程よろしくお願い致します。

第9回高校生ものづくりコンテスト九州大会

電気工学科　吉田多雅士



平成22年7月18日、熊本県立玉名工業高等学校において「平成22年度第9回高校生ものづくりコンテスト九州大会」が開催され、電気工事部門に本校電気工学科3年西山拓弥くんが福岡県代表として参加いたしました。

福岡県大会では株式会社九電工の指導員の方に休日にもかかわらず、ご指導をいただいたおかげもあり、最優秀賞をいただきました。九州大会電気工事部門において本校は初出場であり九州大会のレベルも全くわからないままでしたが、福岡県の代表として恥じぬよう限られた時間でできることを精一杯やろうとさらに放課後遅くまで練習に真剣に取り組んだ成果が実り、第三位優秀賞という結果を残すことができました。

しかしながら、限られた学校の予算の中で、工友会・電友会のご支援をいただけなければ、練習に必要な材料を十分に購入することができず、満足のいく練習ができなかったと思います。材料のことを気にせず練習に打ち込めるというのは、本当に生徒にとって幸せなことだと思います。この紙面をお借りいたしまして厚くお礼申し上げます。

第9回高校生ものづくりコンテスト（化学分析部門）九州大会に参加して

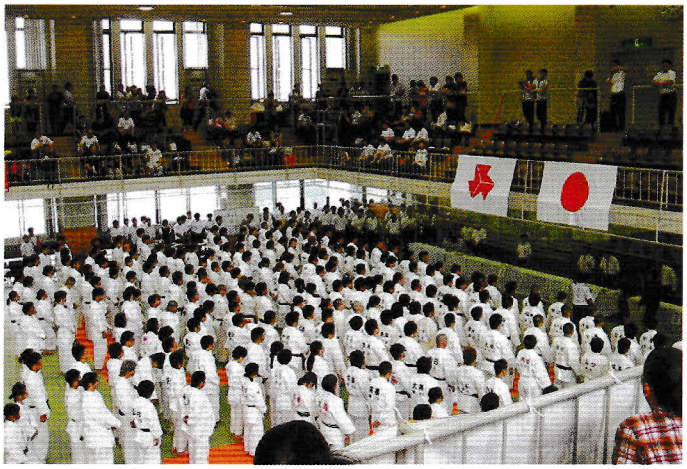
福岡県立福岡工業高等学校　環境化学科

平成22年7月17・18日に熊本県立熊本工業高等学校で開催された『高校生ものづくりコンテスト九州大会』に環境科学科三年田島朱恩さんが福岡県代表として出場しました。

九州七県からそれぞれ県代表として出場してきた七名で、課題『中和滴定法による試料水中の酢酸の含有率を求め測定結果報告書を提出する。』という内容の分析（技術力、作業能力、分析の完成度等）が競われました。

本校における化学分析部門での九州大会出場は一昨年・昨年に続き三回目ということで全国大会出場を目指しておりましたが、大会成績は第二位。残念ながら全国大会出場は逃しましたが、室温30度以上の実験室で約二時間、緊張と暑さに耐えつつ迅速かつ正確に競技をすることができた田島さんの集中力はすばらしかったといえます。

定時制柔道部



第41回全国高等学校定時制通信制柔道大会に、団体戦（福岡県選抜チーム）の先鋒として、本校三年生の下澤君が出場しました。本校定時制の柔道部としては五年ぶりの全国大会出場です。会場は柔道のメッカ、東京講道館で行われました。

県大会で全国大会出場を決めたあと、夏休みにかけて猛暑の中、日々練習を重ねてきました。本人、自他共に県大会の頃に比べると、格段に力をつけて大会に臨みました。福岡県勢としても各選手最高の仕上がりで、上位進出へ

の期待が高まります。

試合日の八月八日、予選リーグでは強豪の神奈川県、群馬県との対戦です。群馬県には優位に試合を運んで競り勝ちましたが、残念ながら神奈川県のチームにはあと一歩及ばず、悲願の決勝トーナメント進出は叶いませんでした。ほんとうに惜しい試合内容でした。

現在、定時制柔道部には三年生の下澤君のほか、女子部員が三名、三年生一名、一年生三名と、毎日充実した練習を続けています。たびたび、卒業生も練習を見に来てくれます。これからも卒業生のみなさんの応援をよろしくお願い申し上げます。

ジャパンマイコンカーラリー2011 福岡県大会・九州大会の成績について

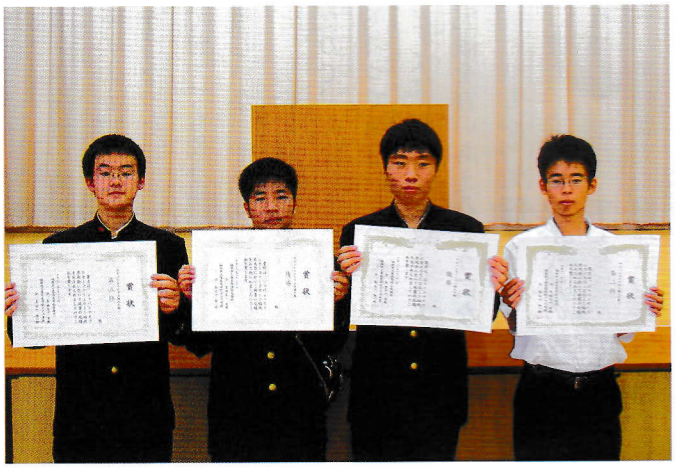
福岡県立福岡工業高等学校
機械工学科工業進学コース
植木　健一郎

マイコンカーラリーとはマイコン組込型自走式マシンを用いたタイムレースで、マシンの設計・製作技術、プログラムミングおよび調整に高い能力が要求される。

全国大会は毎年一月にマイコンカーラリー発祥の地、札幌で開催される。全国12の地区で予選が行われ、Basic Class 34台、Advanced Class 110台が全国大会出場権を獲得し、全国の頂点を目指す。

福岡県大会では一位から六位まで独占し、九州地区大会にコマを進めた。鹿児島工業高校で開催された九州地区大会では、団体の部で二位、個人の部では三位、四位の結果を収め、三名の選手が全国大会（２０１１年１月９日開催）への出場権を獲得した。

今回で五度目の全国大会出場であるが、過去四回は技術力と経験不足で、良い成績を、収めることができなかった。今年は、全国上位入賞を目標に、マシンのライントレース能力と操作・調整能力向上に取り組んできた。



柔道部

柔道競技は、五名の団体戦と体重別（男女七階級）による個人戦があり、個人戦は、体格に関係なく努力次第で結果の出せる競技です。日々の稽古は厳しいですが、昨年、九州高等学校新人柔道大会県予選女子個人戦で瀧藪恵美子さんが準優勝し、九州大会ではベスト8の成績を残すことが出来ました。

今年は、九州高等学校新人柔道大会県予選男子個人の部90kg級で進藤一馬君が準優勝し、昨年と同様見事九州大会出場を果たしました。これからも団体戦・個人戦ともに全国大会出場を目標とし稽古に励んでいきたいと考えています。

卓球部活動報告

卓球部の本年度の戦績は、インターハイ中部地区予選優勝、インターハイ県予選二位、九州大会県予選三位、団体戦での活躍が目立ちました。個人戦でも電子工学科三年　井手口翔太・機械工学科二年　大山亮太組が全九州高等学校卓球大会で五位入賞、機械工学科二年の大山亮太が全日本卓球選手権に福岡県代表として出場します。

十一月の新人戦県大会では団体二位となり九州大会へ出場するなど日々の練習の成果が結果としてあらわれてきています。このような成果は生徒達のがんばりだけでなく、工友会をはじめ多くの方々にご支援をいただいたおかげだと考えております。今後ともご指導、ご声援をよろしくお願いいたします。

（卓球部監督　柴田正明）

オーストラリア海外研修に参加して

情報工学科　二年　永田麻実

私は、7月21日から8月5日までの16日間、オーストラリアのアデレードに海外研修に行きました。

海外に行くのも初めてだったし、一人一家庭にホームステイだったし、英語が得意と言うわけではなかったので緊張と不安でいっぱいでした。だけど、オーストラリアの人はとてもおおらかで、みんな私たちの話すかたことの英語を辛抱強く聞き取ってくれました。そのおかげでだいぶん英語を話せるようになったと思います。日本では学校で習っても使う場面があまりないので、難しいなって思うことが多かったけれど、実際に日常で使いながら勉強できたので、大変なことも多かったけど、英語って面白いなって思うようになりました。帰国前にはホストファザーと冗談を言いあえるようになったのはとても楽しかったです。

また、向こうの学校での授業もとても楽しかったです。英語で、オーストラリアの歴史や地理について学びました。それに木工や、パソコンでデザインや音楽の勉強もしました。でも何でも説明が英語で、一回聞き損ねると全然ついていけなくなるので大変でした。また13歳の子と一緒にドイツ語や数学の授業を受けました。HRにも参加しましたが、クラスにはいろんな人種の人たちがいたので、一気にいろんな国の文化について知って、交流することができ、とてもいい機会になりました。学校の仕組みなども日本と違うところがたくさんあったので面白かったです。特にお昼にご飯やお菓子を食べる時間が二回あったのには、驚きました。

オーストラリアは、大きなショッピングモールも遅くとも九時には閉まっていました。仕事が終わるのが四時から五時くらいで、どこの家庭も夜ご飯は家族そろって食べていたので、日本と全然違う習慣だなと思いました。また、メルボルンに行くまでに、「たったの“800キロ”といわれたので、感覚の違いにもかなり驚きました。

行く前は心配ばっかりしていたけど、帰りは学んできたことや楽しかったことがたくさんあったので、行ってよかったなって思いました。また機会があったらオーストラリアに行きたいと思います。

校外研修で見たワラビー

友達とホストファミリーと出かけた時

二週間お世話になった学校

Wood Work（木工）の授業

◆卒業生の活躍◆

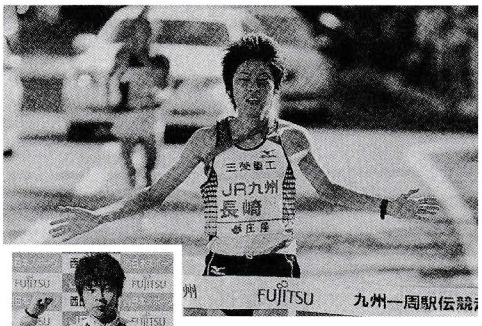
H18年　工業化学科卒業　岩田勇治
平成22年10月開催　九州一周駅伝で大活躍。
（10月30日の西日本スポーツ新聞に掲載）

以下記事の一部を抜粋

MIPの岩田が決めた

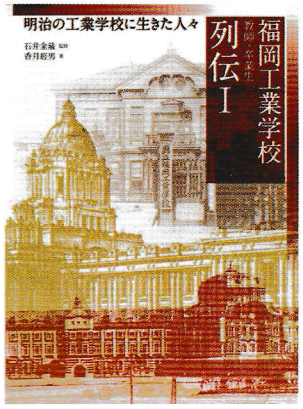
長崎 接戦制し2位

初の累計2位以上を目指す長崎が、福岡との接戦を制して2位発進だ。「ラスト勝負は苦手なんですけど」。ロングスパートを決めたアンカーの岩田（三菱重工長崎）は、日間MIP賞のトロフィーを手に目を細めた。



【上】福岡のアンカー酒井将規（左奥）を突き放し、長崎の岩田勇治は日間2位でゴール
【左】岩田はMIPを獲得

福岡工業学校列伝Ⅰの刊行



母校、福岡工業が明治二十九年、創立の古い工業学校であることは衆知のとおりであります。が、昭和二十年六月十九日の福岡大空襲によって、湊町の本校舎と共に、古い貴重な学術文献など、多くの資料が焼失しました。

従って、本稿の過去の事柄など識ることができませんでした。

しかし、本校、機械科を卒業後、九大工学部にすすまれ、母校の教諭として勤務された香月氏が、永い時間をかけて、各方面からの資料を収集し、表記の列伝Ⅰとして、今般出版されました。

『このことは、過去に類をみない快挙であると信じております。

「古きを尋ね、新しきを識る。」の例のように』母校を識ることは、大切なことと思いますので紹介をします。

会員訃報

【粋星会】
■渡邊八郎（S9）H21・8
■松村惣助（S14）H21・6
■鬼木勇雄（S17）H21・
■渡　茂樹（S28）H21・10
■荒木利郎（S30）H21・5

【建友会】
■井上　巌（S17）H21・2
■岩元圭佑（S15）H22・11

【機友会】
■梅野　潤（S14）H21・1
■真武正義（S14）H21・1
■井上　章（S24）H21・4
■簑原　誠（S26）H21・6
■池田真二（S27）H21・1
■瓜田英彦（S28）H21・3
■矢山精治（S28）H21・1
■太田則昭（S31）H21・3
■吉田　清（S33）H21・1
■長浜隆富（S39-1）H21・4
■和佐岡　猛（S43-1）H21・6
■西　正敏（S16-42）H22・2
■大山　巌（S28）H22・3
■菊武鱗也（S34）H22・
■熊　正人（S27）H22・11

【採鉱金属情報会】
■古賀博之（S14）H21・10
■三明武臣（S14）H21・2
■安松龍太（S45）H21・3
■川口　惠（S21）H22・8
■城戸正雄（S21）H22・3
■高橋　渉（S26）H22・3

【化友会】
■内堀義雄（S17）H21・
■安河内　豊（S18）H21・8
■高田茂宏（S21）H21・9
■浦部元作（S22）H21・6
■秋吉善次郎（S28）H21・10
■清水　明（S30）H21・
■浦志正実（S31）H21・10
■白水清昭（S32）H21・11
■豊島五郎（S42）H21・1
■松野数馬（S17）H22・4
■後藤　宏（S21）H22・4
■酒井四郎（S22）H22・1
■森川和則（S45）H22・7

【電友会】
■後藤昭一（S28）H21・5
■吉崎正敏（S29）H21・12
■弓原一郎（S32）H22・11

【土木会】
■日比生政利（S30）H22・9

http://www6.ocn.ne.jp/~koyukai/

工友会ホームページ（各科総会案内など掲載）

会員企業紹介広告募集・掲載無料

会員のみなさんが経営する企業、会員の皆さんが勤務する企業の広告を無料で掲載します。
広告の内容は自由ですが、会員の氏名・卒年・科名を必ず記入して下さい。企業がHPを開設している場合はリンクすることが出来ます。
くわしくは事務局へお問い合わせ下さい。

E-mail　**koyukai@cocoa.ocn.ne.jp**

工友会費納入方法について

1. 福岡銀行 荒江支店
   普通預金口座　No.1503920
   財団法人 福岡工業工友会
   権藤　直（ゴンドウ タダシ）
2. 西日本シティ銀行 荒江支店
   普通預金口座　No.1544788
   財団法人 福岡工業工友会
   事務局長　権藤　直
   （ゴンドウ タダシ）
3. 郵便局　No. 01790-5-2415
   財団法人 福岡工業工友会

※振り込みの際注意していただきたいこと。
1. お名前（振込者）の前に、卒業科名・卒業年を必ず記入して下さい。
   （例：コ・44　工化　太郎）
2. 銀行のみ振込手数料は各自でご負担ください。

発　行　所
財団法人 福岡工業工友会
〒814-0021
福岡市早良区荒江2丁目19番1号
福岡県立福岡工業高校内
電　話　092(821) 5831 (代)
092(831) 1016 (直)
発 行 人　廣津良二
編集責任者　戸次邦直
題　　字　福沢秀利 書（元校長）
印　　刷　㈲吉村綜合印刷

福岡工業高校　建友会

昨年5月14日の総会は、300人以上の皆様の参加をいただき例年の如く盛大に開催できたことを大変感謝しています。
また、10月20日のゴルフコンペにも多数のご参加ありがとうございました。
本年は、合同同窓会でありますので、建友会総会は、本年は開催は行いませんが、ゴルフコンペは例年どうりに10月に開催いたしますので、是非とも多数の参加をお願いします。
合同同窓会では、建友会と粋星会（繊維科）が、当番幹事となっておりますので、ご協力をお願いいたします。
季節がら寒い日が続きますが、皆様方にはくれぐれもご自愛くださり、合同同窓会でお会いできることをお祈りします。

文責　副会長　亀　清道（S51卒）

謹賀新年

設計から製作・現地組み立てまで
（新造船建造から各種プラント工事まで）
株式会社 小堀船舶工業
代表取締役 廣津良二
（昭和42年採鉱冶金科卒）
〒810-0075
福岡市中央区港三丁目3番27号
TEL 092-751-0484
FAX 092-751-6031

電気機器部品及機械器具製造販売
（創業明治42年）
株式会社 髙武製作所
代表取締役 髙武秀机
（昭和43年金属工業科卒）
〒812-0888
福岡市博多区板付1丁目12番14号
TEL 092-441-3121
FAX 092-451-5384

FC NET フクオカ・コンサルタンツ・ネットワーク
GOOD LIFE 株式会社 福岡住宅センター
代表取締役 五十嵐　実（機械科S43卒）
宅地建物取引主任者
マンション管理業務主任者
不動産コンサルティング技能登録　第17184号
〒810-0045
福岡市中央区草香江2丁目11番1号（城南線大濠バス停前）
TEL 092-715-0636 FAX092-715-0643
携帯　090-3190-7737
福岡県知事免許（9）第6805
URL　http://www.jutaku-center.com

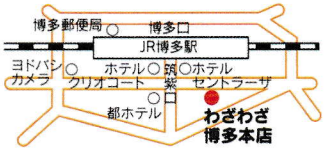
電気設備　防災設備　設計施工・保守点検
(株)木村電気工事店
代表取締役 木村泰治
（S42年電気科卒）
〒816-0861　春日市岡本3丁目6番地
TEL(092)581-1815　FAX(092)581-4328

工友会の益々のご発展を祈念いたします
株式会社 東田中建設
〒811-0213　福岡市東区和白丘2丁目3の10
TEL　092－606－2000
FAX　092－606－1500
代表取締役社長　田中正男（土木科38年卒）
専務取締役　田中正義（土木科54年卒）

NPO法人 全九州 ALL KYUSHU HELP NETWORK ヘルプネット
365日・24時間　事故処理対応
http://www.kyushuhelpnet.or.jp
NPO法人　全九州ヘルプネット会員
株式会社エム・シー・シー
安心できるクルマ社会を願う…
理事長 森永博隆
〒815-0041　福岡市南区野間1-1-2-301
TEL.092-553-3412 FAX.092-554-1573
Mobile phone. 090-3733-2227
e-mail mcc@dream.ocn.ne.jp

《電志会広告》

わざわざ博多本店

メニュー／コース(予約制)　3,150円～
刺盛3～4人前　2,480円
収容人数／240人(居酒屋)
営業時間／17:00～翌1:00
(金土翌3:00、日祝24:00)
定休日／無休
☎092-432-7302
福岡市博多区博多駅東1-12-12
特典 ①乾杯のビール全員1杯サービス。②コース利用6名以上で1人無料。(併用は出来ません)


博多駅から徒歩3分
旬の食材を雰囲気の良い個室でお楽しみ頂けます。個室はお二人様から110名の大宴会まで可能です。上階のカラオケ・バーとのご利用で博多の夜をご満喫下さい。

《粋星会広告》

会長　山本秀雄（S41年卒）
副会長　川崎泰秀（S41年卒）
〃　上田義人（S47年卒）
〃　木村信子（S41年卒）